

## 令和8年4月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年4月分について、輸出額は「自動車の部分品」などが減少したものの、「石油製品」、「自動車」などが増加したことから、対前年同月比 17.3%の増加となった。また、輸入額は「自動車」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが減少したことから同 18.3%の減少となった。  
その結果、差引額は722億円（同 42.0%の減少）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	974億円	+17.3%	1,696億円	▲18.3%	▲722億円	▲42.0%
	4ヵ月連続の増加		6ヵ月連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 石油製品	181億円	+175.7%	輸入	増加品目	(1) 自動車	96億円	+73.7%
		(2) 自動車	157億円	+42.2%			(2) 石炭	69億円	+112.4%
		(3) 鉱物性タール及び粗製薬品	41億円	+29.8%			(3) 液化石油ガス	94億円	+57.2%
	減少品目	(1) 自動車の部分品	61億円	▲22.6%		減少品目	(1) 原油及び粗油	841億円	▲33.8%
		(2) 有機化合物	39億円	▲25.2%			(2) 液化天然ガス	199億円	▲30.1%
		(3) 建設用・鉱山用機械	12億円	▲37.8%			(3) 生ゴム	36億円	▲14.3%
地域別動向	西欧、アジアが増加、中東は減少			地域別動向	中東、中東欧・ロシア等が減少、北米は増加				

(参考) ドルレートは、159.27円（前年同月比7.8%、11.57円の円安）であった。  
注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したものの。  
注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。